

著者 井上アヤ子 様から
「もう一度、お母さんと呼んで」
電子化・HP掲載に寄せられた
お手紙



井上洋行君 7回忌・石碑除幕式 井上様ご家族と自動車部OB

「著者・井上アヤ子様からのお手紙」

愛する息子との悲しい別れからはや十一回
目の祥月命日を迎えました。

本を出版しましてからは十年の月日が流れた
ことになります。

極限の悲しみの中で心の葛藤と戦いながら歩

んできた長い道程。
みちのり

想い出のいっぱい詰まったポケットから、生
前の洋行の姿を目に浮かべ涙した日々。

こんな私達家族に感動を与えてくれましたの
が七回忌の時でした。

当時、自動車部OBの会長でいらっしゃった西田さんを中心に、事故現場に石碑が建てられたのです。

「井上洋行君の思い出を永遠に」と彫られました立派な石碑でした。

OBの皆様は遠路より多数御出席なされ、盛大に除幕式が行われました。毎年お盆になりますと、自動車部の学生が石碑の廻りの草取りをしてくださっております。

こんな嬉しいことはありません。改めてお礼申しあげます。有り難うございました。

これもみな天国からの贈り物と受け止め、大切にしていきたいと思えます。

ナイトラリーの仲間つどいて吾子が碑を
転落現場に建ててくれたり

学友の篤き想いの凝りていま

吾子七回忌に碑いしはなは建つ

山萩の咲き伏す峡の林道に

子がいしぶみのひっそりと建つ

林道に建ちし亡き子がいしぶみを

人のかたちには雪は覆わん



本の最後に書きましたように洋行は私の心の中で鮮やかに生き続け、母と子の深い絆は私の思っていた通り永遠のものでした。

毎年、立派な社会人となりましたOBの皆様とお会いすることが出来まして感謝しております。

もしかしたら、私は沢山の息子を持った世界一幸せな母親なのかもしれません。

長岡技術科学大学に自動車部あり
“自動車部の活躍に乾杯”

平成十一年九月二十日

井上アヤ子

